

たくさんの思い出を胸に巣立ち

学校生活で、たくさん手に入れた思い出。慣れ親しんだ母校からの巣立ちを迎えた卒業生は、教室を離れる最後の瞬間まで思い出に残そうと、先生や友達と繰り返し写真を撮っていました。〔3月12日／飯岡中学校〕



Public Relations
広報

あさひ

4/1 2010
No.115

平成22年度一般会計予算は 269億1,000万円

平成22年度の当初予算が、市議会第1回定例会で決まりました。予算の総額は959億5,521万5千円で、前年度と比べ134億3,847万3千円（16・3パーセント）の増となっています。内訳は一般会計が269億1,000万円、特別会計は6会計を合わせて138億8,510万円、企業会計は3会計を合わせて551億6,011万5千円です。

当初予算は、市民福祉の向上と市の均衡ある発展に向けて、合併の効果や財源などを最大限に生かすとともに、合併による国の財政支援の終期も見据えながら、継続してよりスピードアップしてやるべき事業と、財政状況や市民ニーズに照らし合わせてスピードダウンすべき事業を的確に判断し、旭市総合計画や旭市行政改革アクションプランに掲げる施策を、着実に実施していくことを基本とした予算編成になっています。

本号では、3月議会で明智市長が述べた施政方針も含めて、今年度予算の概要を六つの施策に沿って紹介します。

平成22年度会計別予算額

(単位：千円)

会計名			年度	平成22年度	平成21年度	比較増減	伸び率
一 般 会 計				26,910,000	25,550,000	1,360,000	5.3%
特別会計	国民健康 保険事業	事業勘定		8,440,000	8,590,000	△ 150,000	△ 1.7%
		施設勘定		72,700	73,000	△ 300	△ 0.4%
	老 人 保 健			28,000	67,000	△ 39,000	△ 58.2%
	後 期 高 齢 者 医 療			446,000	395,000	51,000	12.9%
	介 護 保 険 事 業			3,720,000	3,638,000	82,000	2.3%
	下 水 道 事 業			1,127,000	1,277,000	△ 150,000	△ 11.7%
	農 業 集 落 排 水 事 業			51,400	52,800	△ 1,400	△ 2.7%
	小 計			13,885,100	14,092,800	△ 207,700	△ 1.5%
企業会計	水 道 事 業	(収)		1,451,822	1,568,276	△ 116,454	△ 7.4%
		(資)		697,046	928,375	△ 231,329	△ 24.9%
		計		2,148,868	2,496,651	△ 347,783	△ 13.9%
	病 院 事 業	(収)		32,193,045	31,007,171	1,185,874	3.8%
		(資)		20,547,534	9,128,144	11,419,390	125.1%
		計		52,740,579	40,135,315	12,605,264	31.4%
	国民宿舎事業	(収)		243,368	237,301	6,067	2.6%
		(資)		27,300	4,675	22,625	484.0%
		計		270,668	241,976	28,692	11.9%
	小 計			55,160,115	42,873,942	12,286,173	28.7%
合 計			95,955,215	82,516,742	13,438,473	16.3%	

※ 企業会計欄における（収）は収益的支出、（資）は資本的支出です。

平成22年度の 主要事業

1 安全で魅力のあるまちづくり

旭中央病院アクセス道をはじめとした主要アクセス道路および地域間連絡道路の整備、消防・防災対策としての非常通信設備整備事業や消防庫・消防車両の整備、公共交通網としてのコミュニティバス等運行事業

2 快適でうるおいのあるまちづくり

環境美化推進事業などの環境保全対策の充実、生活環境改善のための排水路の整備、災害時に広域避難場所となる防災機能を備えた公園の整備、良好な住宅環境の提供
3 健やかでやさしいまちづくり

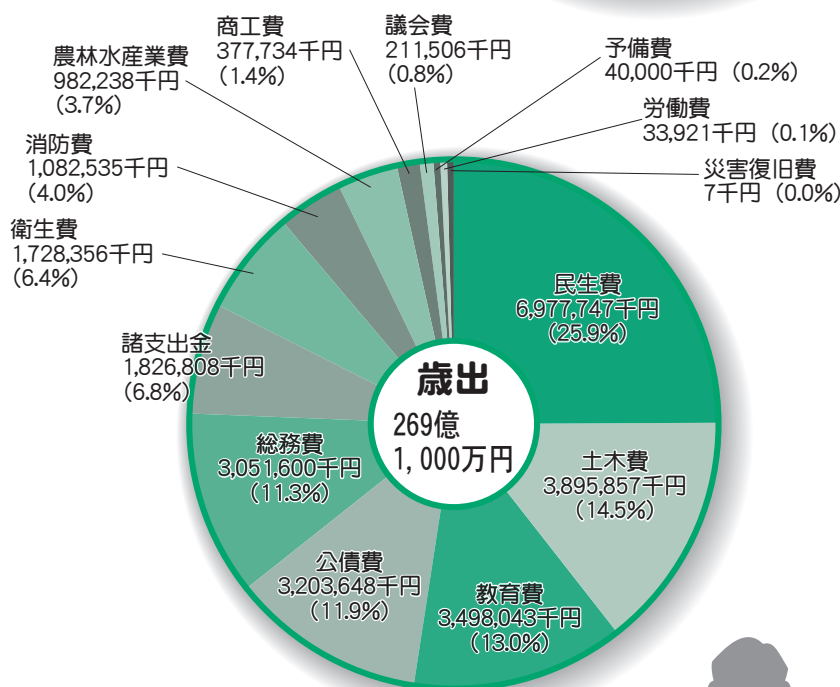
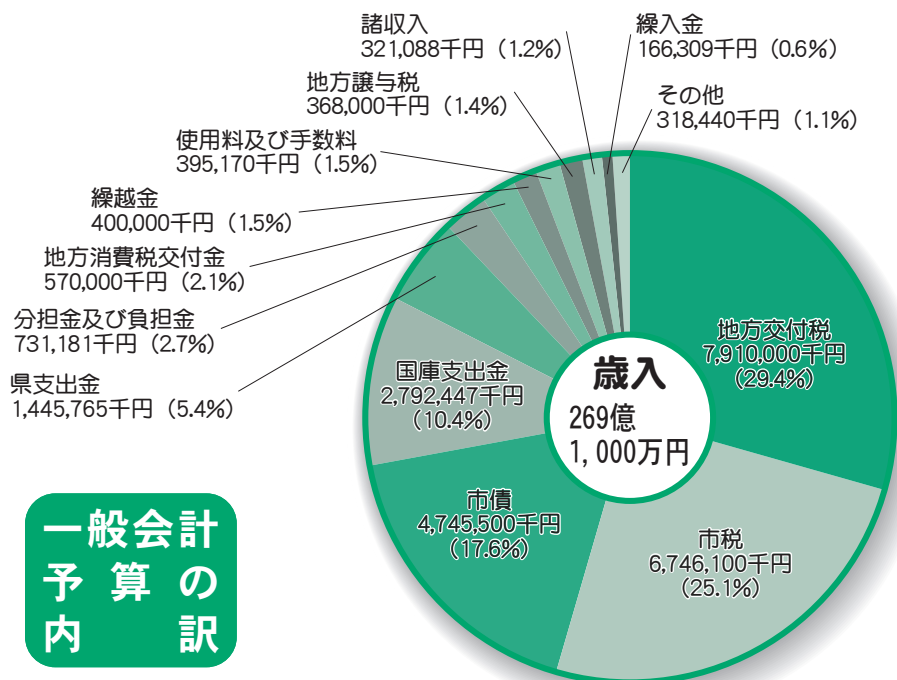
子育て支援のための乳幼児紙おむつ給付事業や子ども手当給付事業、妊婦健康診査、乳幼児医療費助成の拡充、自立支援のための障害者福祉事業の充実、介護予防などを目的とした高齢者福祉事業の推進
4 心豊かな人と文化をばぐくむまちづくり

安全で快適な教育環境を整

用語の解説

- 一般会計**／市の基本的な行政を行うための会計。行政サービスのほとんどが、この一般会計で賄われます。
- 特別会計**／国民健康保険のように、特定の収入を特定の支出に充てて事業を行う場合などに、一般会計と区分して経理する会計。
- 企業会計**／地方公共団体が経営する独立採算を原則とする事業を経理する会計。
- 地方交付税**／財源の少ない地方公共団体でも一定の水準の行政運営ができるよう、国から交付されます。
- 地方譲与税**／いったん国税として徴収され、その後市町村に譲与される税。地方揮発油譲与税や自動車重量譲与税など。
- 国・県支出金**／市が行う特定の事業に対して国や県から交付されます。
- 分担金及び負担金**／市が行う特定の事業経費に充てるため、特別に関係のある人から徴収するもの。
- 市債**／学校や道路などを整備するための財源として、市が借り入れるもの。

一般会計 予算の 内訳



市民一人当たりの予算額
382,800円

人口70,285人(H22.3.1現在)

5 活力と躍動感に満ちたまちづくり

安定した農業経営に向けた水田農業構造改革推進事業、農水産物のブランド創出と直売施設の検討、畜産経営を支える地域バイオマス利活用推進事業、水産資源の高付加価値化と漁業経営の安定化を図るための水産まつりや朝市などへの支援、中小企業の経営を支える制度融資と利子補給、地域振興のためのふるさと産品ショップ運営事業

6 共につくる夢のあるまちづくり

行政への市民参画と地域活動の振興を図る市民まちづくり活動支援事業やコミュニティ育成事業、医療福祉・食・交流の郷づくり事業、機能集約とネットワークによる自立した地域の形成に向けた定住自立圏構想策定事業

1 安全で魅力のあるまちづくり

都市計画

昨年度策定された都市計画マスタープランで定めたまちづくりの基本方針をもとに、計画的にまちづくりを進めていきます。

市道の整備

市民生活に直接関連する市道については地域バランスなどを考慮しながら計画的に進めます。

旭中央病院アクセス道整備事業南北線は、県道銚子旭線から国道126号までのJR線路をまたぐ橋の工事を含め、継続して工事を進めます。

飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業は、平成26年度完成を目

指し事業を進めます。

埴新町の道路改良工事は、用地取得が終了したところから工事を着工していきます。

街路事業

用地の約70パーセントを取得している谷丁場遊正線は、引き続き用地の取得を進め、用地取得が終了したところから随時造成工事などを行います。

旭駅前線は、事業認可期間の再延長を行う一方で、本格的に駅前広場の整備に取り組む予定です。

コミュニティバス

試行運行の干潟地区ルートは

①安全で魅力のあるまちづくり

(主要事業)

(千円)

非常通信設備整備事業	18,574
コミュニティバス等運行事業	70,467
消防施設整備事業	26,919
消防車両整備事業	32,598
消防庫整備事業	18,573
消防団車両整備事業	8,512
道路維持補修事業	118,000
道路新設改良事業	222,964
旭中央病院アクセス道整備事業	1,072,245
飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業	211,134
防衛施設周辺民生安定事業	63,970
街路整備事業(谷丁場遊正線)	247,782
旭駅前広場等整備事業	23,250

平成23年度の本格運行に向け、バス車両を購入します。

消防行政

飯岡分署配備の消防ポンプ自動車を更新するとともに、消防団車両2台の更新を行います。

消防団の消防庫や防火水槽の更新については、年次計画により順次整備します。

防災

災害など非常時に一般電話が利用できない場合などを想定し、非常通信設備を整備します。

土砂災害ハザードマップを作ります。

2 快適でうるおいのあるまちづくり

生活環境

きれいなまちづくりを推進するため市民の皆さんやボランティア団体と協力しながら、ゴミゼロ運動や各種事業を推進し、今後も地域ぐるみで環境の保全に取り組めます。

地域での地球温暖化を少しでも防止するため、今年度から3年間、住宅用太陽光発電システムを設置する人へ、補助制度を実施します。

広域ごみ処理事業

東総地区広域市町村圏事務組合が進めている広域ごみ処理事

理センターの建設工事に着工します。

水道事業

将来にわたって安全で良質な水を安定供給するための配水管の整備工事と、災害などの緊急時に対応するための緊急応援連絡管布設工事などを計画的に行います。

水道普及の向上のため、今年度から、新たに配水管を埋設する場合に、市と申請者の費用負担を定め、工事の円滑な推進を図ります。

下水道事業

公共下水道は、3月末で165・2ヘクタールの区域で使用が可能となり、事業認可区域202ヘクタールのうちの約82パー



セントが整備されました。今年度は、旭中央病院北側進入路周辺2・4ヘクタールの面整備工事を実施します。現認可区域の整備後は当分の間、新たな区域の認可変更は行わず、施設の適正な維持管理に努めます。

排水路の整備

川向西野地区の排水路整備事業は、継続して工事を進めます。蛇園南地区流末排水整備事業は、平成26年度の完成を目指し事業を進めます。

都市公園事業

袋公園、旭文化の杜公園は、市民が利用しやすく憩いや交流の場として、また、防災機能を併せ持った公園として今年度末の完成に向けて事業を進めます。下宿ふれあい公園の名称は、「三川ふれあい公園」となりました。

あさひ健康パーク

パークゴルフ場は、利用団体や有識者などを交えた懇話会を設置し、利用者のニーズを把握するとともに、施設の良好な維持管理に努め、より適切な運営を目指します。

JR旭駅、千潟駅の環境整備

老朽化している両駅のトイレは、JRとの協議が整い、国体が開催される今年9月完成を目指し改修します。

②快適でうるおいのあるまちづくり

(主要事業)	(千円)
基金積立金(雇用促進住宅整備基金)	11,184
合併処理浄化槽設置促進事業	23,668
環境美化推進事業	4,710
住宅用太陽光発電システム設置助成事業	3,000
塵芥処理施設運営費	504,386
排水路整備事業(西野地区)	70,000
蛇園南地区流末排水整備事業	200,000
袋公園整備事業	119,305
文化の杜公園整備事業	447,658

3 健やかでやすらぎのあるまちづくり

保健事業

乳幼児医療費助成事業は、県が12月から助成対象を小学校3年生まで拡大することに合わせ、市においても、助成対象を小学校3年生まで引き上げます。

病院事業

旭中央病院は東総地域の基幹病院として、高度医療をはじめ、不採算部門の救急医療や近隣病院への医師派遣など、その重責を果たしてきました。今後も、地域医療を確保しながら、引き続き健全経営を行います。

病院再整備事業は順調に進捗し、今年度末には新本館工事が完了します。

◀地域住民による公園の清掃



社会福祉

これまで80歳以上の人を対象に支給していた長寿祝金支給事業は、その対象を見直し、節目の年齢に合わせて支給します。急傾斜地域に建設されている

干潟シルバー活力センターは、建物の老朽化が進み、耐震基準も満たしていないため、取り壊します。

児童福祉

今年度から市単独の子育て支援策として、0歳から2歳未満までの乳幼児に紙おむつ購入券を支給します。

障害者福祉

障害者福祉サービスは、援助を必要とする人のため、地域に合った施策に取り組みます。

子ども一人当たり、月額13、

③健やかでやすらぎのあるまちづくり

(主要事業)	(千円)
がん検診事業	80,289
感染症予防対策事業	86,819
乳幼児健康診査事業	65,223
乳幼児医療費助成事業	100,800
地域生活支援事業	62,612
自立支援給付事業	643,552
長寿祝金支給事業	10,918
乳幼児紙おむつ給付事業	41,587
つどいの広場事業	2,983
子ども手当給付事業	1,302,853
保育所運営費	722,096
保育所指定管理委託事業	80,481
保育所施設改修事業	119,757
放課後児童健全育成事業	70,928

000円を支給します。

延長保育や一時預かり、病児・病後児保育、つどいの広場事業などは引き続き実施します。

高齢者福祉

増加する要介護認定者に対する介護保険制度の適正な運営と、元気な高齢者を増やすための介護予防事業の推進や、自立した生活を送るための地域ケア体制の整備に取り組みます。

第5期介護保険事業計画の策定のため、アンケート調査を実施し、介護保険サービス利用者のニーズの把握や、介護サービスの基盤の整備状況の検証などを行います。

障害者福祉

障害者福祉サービスは、援助を必要とする人のため、地域に合った施策に取り組みます。

重度心身障害者の医療費助成は、これまで重度の身体障害者や重度の知的障害者を助成の対象としていましたが、障害者自立支援法に基づいて、新たに重度の精神障害者を助成の対象とします。



4 心豊かな人と文化をはぐくむ まちづくり

学校教育

市内の小・中学校が、主体性と創意工夫を生かして教育の活性化を図り、特色ある学校づくり、人づくりを推進し、児童・生徒一人ひとりの生きる力を育みます。このため、新規に、学校いきいきプラン事業を展開し、学校教育の充実を図ります。

小・中学校教諭補助員配置事業は、10人の教諭補助員と5人の学力支援員を配置し、国語や算数、数学など基礎学力の徹底と特別支援を必要とする子どもたちへのきめ細かな指導を行い、ALITによる英語教育と併せて、

児童・生徒の学力の向上を図ります。

第2、第3学校給食センターを統合する、学校給食センター統合改築事業は、建設予定地の海上中学校北側の造成工事と工事の実施設計を行います。

義務教育施設の整備

中央小学校と矢指小学校改築事業の早期完成を目指すとともに、第一中学校屋内運動場改築事業については、学校などと詳細部分についての調整を行いながら、平成23年3月末の完成を目指します。

飯岡中学校改築事業は、飯岡

④心豊かな人と文化をはぐくむまちづくり

(主要事業)

(千円)

中央小学校改築事業	329,557
矢指小学校改築事業	705,481
飯岡中学校改築事業	41,000
第一中学校改築事業	123,668
学校いきいきプラン事業	10,600
小学校教諭補助員配置事業	8,569
緊急雇用創出小学校基礎学力支援員配置事業	3,964
中学校教諭補助員配置事業	3,263
緊急雇用創出中学校基礎学力支援員配置事業	1,632
課外活動支援事業	1,430
学校給食センター統合改築事業	38,089
文化振興事業	26,205
大原幽学遺跡「旧宅」半解体修理事業	13,181
スポーツ振興事業	15,735
国民体育大会開催事業	70,177



▲旧校舎の解体が終わり新校舎の着工を待つ中央小

西部地区土地改良事業において、創設予定の非農用地のみを利用する計画で、事業を進めます。

社会教育

文化振興事業は、多くの市民が楽しめるよう、市民参加型の事業をはじめ、演劇鑑賞教室、寄席、文化講演など、幅広いジャンルの文化事業を進めます。また、日本文化の復活やまちおこしなどに精力的に取り組んでいる長野県在住のセーラ・マリ・カミングスさんを迎えての文化講演会や、NHK公開番組「あなたの街で夢コンサート」も開催が決定しています。

文化財保護は、大原幽学遺跡「旧宅」半解体事業が最終年度を迎え、修復作業が完了します。体育振興は、市民の健康に対する関心が高まる中、市民の一

体感を醸成する事業として、「第1回旭市民体育祭」を千葉県総合スポーツセンター東総運動場で開催するほか、広くスポーツに理解と関心を深め、積極的にスポーツレクリエーション活動に参加できる機会を提供します。

5

活力と躍動感に満ちた まちづくり

農業の振興

水田農業は、米の消費が停滞し、生産過剰による価格の低迷が続く厳しい状況の中、麦や飼料作物、発酵粗飼料用稲、飼料用米などを組み合わせた水田農業および今年度から国が導入した所得補償制度の活用を推進し、経営の安定化を図ります。中でも、国・県からの評価も高い飼料用米の取り組みは積極的に推進します。



▲稲刈り風景（清滝地区）

全国から多くの人が市を訪れる「ゆめ半島千葉国体卓球競技会」は、本市の掲げる「日本一住みよいまち」にふさわしい魅力溢れる大会となるよう、おもてなしの心を持って、市民やボランティア団体などと協力しながら準備を進めます。

施設園芸は、首都圏への生鮮野菜の一大供給地として、さらなる生産力向上や省力化を図るため、県の補助制度などを積極的に活用して、野菜生産施設などの整備を支援します。

畜産については、地域から発生するバイオマス資源を有効に活用するため、堆肥利用組合2団体、地域バイオマス利活用推進事業に取り組みます。

旭市農業振興地域整備計画の全体見直しは、県との事前協議が終了し、今後法的な事務手続きを進めます。

今年度から実施する、こだわりの旭ブランド創出支援事業は、有利販売や販路の拡大により収益の増加を目指すなどの取り組みを支援します。

地場産品の販売は、商工業と連携して推進するとともに、地

⑤活力と躍動感に満ちたまちづくり

(主要事業)	(千円)
地域資源価値創造事業	18,859
消費者保護対策事業	3,395
商業活性化推進事業	19,630
ふるさと雇用再生ふるさと産品ショップ運営事業	13,717
観光イベント事業	10,352
観光施設整備事業	1,129
水田農業構造改革推進事業	25,004
こだわり旭ブランド創出支援事業	2,500
「園芸王国ちば」強化支援事業	92,520
農業活性化推進事業	3,608
農水産物直売施設整備事業	380
地域バイオマス利活用推進事業	147,400
経営体育成基盤整備事業	22,050
広域農業基盤整備事業	99,519
水産基盤整備事業	32,120

域産業の活性化に向けて、直売施設などの整備を検討します。

幽学の里で米作り交流事業では、都市住民との交流の裾野を広げ内容の充実を図ることで、自然豊かな旭のPRと地元農水産物の消費拡大を図ります。

水産業の振興

水産業の経営安定に向けて、つくり育てる漁業を推進するとともに、航路確保のための海底の土砂を掘削する工事や堤防、護岸工事など、漁港施設を整備します。

商業の振興

商業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続く中、商工会が行うプレミアム付共通商品券発行事業や中心市街地活性化委員会の活動など、商業活性化に向けた各種事業について、商工会と連携を図りながら支援します。

雇用の創出と空き店舗対策は、ふるさと雇用再生特別基金事業を利用して、市の特産品などを広く市内外に紹介する、アンテナショップを計画しています。

中小企業金融対策事業については、引き続き市制度資金の利用の促進を図るとともに、国のセーフティネット保証に係る認定事務を迅速に行い、中小企業者の経営安定に向け支援します。

工業の振興

あさひ新産業パークへの企業誘致については、いまだ景気回復の兆しが見えない中、企業誘致活動も厳しさが増しています。が、農畜産物の一大供給地である本市のポテンシャルを生かしながら、引き続き各金融機関や県、県土地開発公社などと連携しながら、優良企業の誘致に努めます。

観光の振興

観光の推進は、県との協力によりガイドブックなどで各種イベントを紹介するほか、今後、ちばプロモーション協議会「九十九里地域部会」や観光協会などと連携しながら観光の情報発信に取り組むなど、観光客の誘致に努めます。

地域資源価値創造事業は、外部委員会などを設置し、市の潜在的な文化・観光資源を新たな



▲さまざまなイベントで市をPR

6 共につくる夢のあるまちづくり

目で調査してきました。今後は、これまでの各種調査やその成果を基に、市民との協働により新たな旭の魅力を作り出すなど、地域の活性化に結び付ける方策を研究します。また、「ちばてつや先生」の漫画キャラクターを使用したPR活動を、引き続き積極的に行います。



▲ちばてつや先生の漫画キャラクターが大会名となるパークゴルフ大会

定住自立圏構想策定事業

人口の減少による地域経済力の低下、コミュニティの衰退などを防ぎ、活力あるまちづくりを推進していく施策です。市は3月に中心市宣言を行いました。今年度中に、定住自立圏形成方

電算システム運用事業

針および定住自立圏共生ビジョンを策定します。

現行住民情報系システムの運用保守が、平成24年3月で終了することから、平成23年度の稼働運用に向けて準備を進めます。

⑥共につくる夢のあるまちづくり

(主要事業)	(千円)
定住自立圏構想策定事業	6,000
医療福祉・食・交流の郷づくり事業	2,800
姉妹都市・友好交流市村宿泊助成事業	900
電算システム運用事業	384,842
コミュニティ育成事業	6,600
市民まちづくり活動支援事業	3,054
沖縄交流事業	1,864



子ども手当・乳幼児紙おむつ購入券を支給します



市では、次代を担う子どもたちが安心して健やかに育つことを願い、社会全体で子育てを支援するため、今年度から国で創設された「子ども手当」を支給します。

また、現在の厳しい経済情勢の中で、子育てをする世帯の経済的負担を軽減するため、「乳幼児紙おむつ給付事業」を実施します。

子ども手当

子ども手当の創設に伴い、従来の児童手当は、この手当に含まれて支払われます。

〈支給対象者〉

市内に住所が有り、中学校修了までの子を監護する人。

〈支給月額〉

13,000円（子ども1人当たり）

〈申請〉

対象の世帯には申請書を送付します。同封の案内通知に記載された期日までに、提出してください。

現在、児童手当を受給している人は、申請書を提出する必要はありません。所得制限のため児童手当を受給していない人などには申請書を郵送しますので、提出してください。

〈支給月〉

6月、10月、2月（年3回）

〈手当の寄付〉

手当は、希望により市に寄付することが出来ます。くわしくは、問い合わせてください。

乳幼児紙おむつ給付事業

子育てに掛かる経費の軽減を図るため、紙おむつ購入券を支給します。

〈支給対象者〉

市内に住所が有り、0歳から2歳未満までの乳幼児（平成20年5月1日以降に生まれ、満2歳の誕生日の前月までの子）を監護する人。

〈購入券の額〉

月額3,000円分（子ども1人当たり）。支給月数は子ども誕生月に応じて変わります。

〈利用方法〉

紙おむつ購入券は、市の指定した市内取扱店で紙おむつを購入するときに、代金の一部として利用できます。

〈申請〉

対象の世帯には申請書を送付します。同封の案内通知に記載された期日までに、提出してください。

平成22年4月1日以降に生まれた子どもの保護者は、出生届のときに申請書を提出してください。

紙おむつ購入券取扱店の届け出

紙おむつ購入券の取り扱いを希望する業者は、市へ届け出をしてください。届け出の要件は、市内に店舗が在り紙おむつを販売している業者です。くわしくは、問い合わせてください。

〈申請・問い合わせ先〉

子育て支援課子育て支援班

☎6218012

まちづくり活動を応援します

“市民まちづくり活動支援事業”

市では、協働によるまちづくりを推進するため、市内における市民活動団体の設立や新たな事業の実施など、市民による自主的なまちづくり活動を支援するため、補助金を交付します。
昨年度は7団体の活動が採択され、それぞれが自主的なまちづくり活動を展開しました。

補助の対象となる活動は

市民団体が自主的・主体的に取り組む事業で、より地域の活性化や、社会・地域の課題解決が図られる事業です。

対象となる団体は

市内を活動拠点とし、5人以上で構成された団体であり、構成員の過半数が旭市内に在住や在勤、在学していること。
政治活動や宗教活動を行う団体は、対象外です。
※申請には、団体の登録手続きが必要です。

具体的にはどんな補助金

団体の自立を支援する「スタート支援」と、活動の活性化を支援する「ステップアップ支援」

があります。

▼スタート支援▲

団体活動の自立を支援するため、団体設立のための経費や設立後間もない団体が事業を開始するために必要な費用などを補助します。

〔対象〕

結成後2年以内で、継続して活動を行う団体。

〔補助対象となる経費〕

まちづくり事業開始のための事務費、講師謝礼、ポスターなどの印刷費、通信費など。

〔補助率〕

3分の2以内

〔限度額〕

10万円（1団体1回限り）

▼ステップアップ支援▲

まちづくり活動の活性化を支援するため、団体が行う新規事業や事業の拡大などに補助します。

〔対象〕

結成後1年以上経過した団体。

〔補助対象となる経費〕

事業の実施に必要な諸経費。
※活動者の人件費、食糧費、団体の運営経費、備品購入費など。

どは補助の対象外です。

〔補助率〕

対象となる経費の2分の1以内。

年度ごとに申請し、最長3年（スタート支援を受けた場合は2年）まで。最終年度は補助率3分の1。

〔限度額〕

年50万円

選考方法は

書類審査とプレゼンテーション（申請者からの事業説明）による審査を行います。

〈申し込み方法〉

申請書に必要事項を記入し、申し込んでください。申請書は企画課にあります。市のホームページ（<http://www.city.asahi.lg.jp/>）からもダウンロードできます。

〈申込期間〉

4月1日（木）～21日（水）

〈申し込み・問い合わせ先〉

企画課地域振興班

☎ 62-53382

平成21年度採択事業一覧

	団 体 名	事 業 の 概 要
スタート支援	あさひオールドコンシェルジュ	若者の定住化や後継者の結婚対策などを促進し、活力あるまちづくりを進めるため、「旭市出会いコンシェルジュ」の協力活動として出会いパーティやセミナーを開催する。
	障がいの理解をすすめる会	障がいとは何かということを少しでも理解してもらうため、市内で実施される各種行事に出店する。
	オーガニックピースネットワーク	地域の農業を有機的な農業へと変化させるとともに消費者へ有機農業の重要性を訴えるため、有機農産物の店頭販売やPRのためのミニ上映会を実施する。
	T.O.S.S東雲	子どもたちに地域の良さを伝えるため、観光教育と伝統文化教育を中心とした授業開発とセミナーの開催。
ステップアップ支援	光と風キャンペーン実行委員会	屏風ヶ浦の自然、環境、景観、歴史を調査し、その潜在的資源を発掘、成果を広く公表することで、地域を代表する景観、観光地として全国に発信するため、屏風ヶ浦に関する写真の収集や写真展を開催する。
	特定非営利活動法人 はんどいんはんど東総	統合失調症をはじめとする「心の病気」の好発年齢に当たる中学生や高校生、また日常的に彼らに接する教職員に対し、生活の基盤である学校でメンタルヘルスに関する啓発や支援を行う。
	飯岡まちおこし実行委員会	「海と大地の音楽祭」の開催とまちおこしソングの宣伝活動。旭や飯岡の名を盛り込んだまちおこしソング「わっしょいタンゴ」のNHK紅白歌合戦出場を目指して、旭市飯岡の魅力を当地で確認し醸成する。

袋公園

桜まつり

4月1日(木)～11日(日)

桜の名所となっている袋公園で、湖畔を彩るソメイヨシノが見ごろとなり、恒例の桜まつりが開催されます。湖上には80匹の鯉のぼりが元気に泳ぎ、夜には提灯やぼんぼりに灯がともり、絶好の花見ポイントとなります。また、市民の皆さんが参加できるイベントとして、「演芸&こどもゲーム大会」も行われます。

鯉のぼりは、4月26日(月)～5月5日(水)にも掲揚されます。

4/3(土) 演芸&こどもゲーム大会

時間／午前9時～ ※雨天の場合は4日(日)に順延

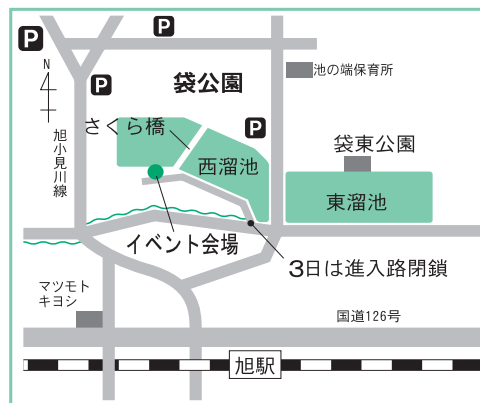
場所／袋公園イベント広場（さくら橋南側）

内容

- 開会式（午前9時～9時30分）
- 野だて（午前9時30分～）
- お囃子（午前9時40分～、午後0時50分～、午後3時～）
- 演芸大会（午前10時～11時30分、午後0時15分～0時45分）
- ガス風船無料配布（午前10時～）
- こどもゲーム大会（午前10時30分～）
- 青山祐太 歌謡ショー（午前11時30分～午後0時15分）
- カラオケ（午後1時20分～3時）
- 同時開催：まるごと旭わくわく市場（午前9時30分～）



▲青山祐太



▲昨年の舞台風景

〈問い合わせ先〉

旭市観光協会（☎62-7537） 市役所商工観光課（☎62-5338）

袋公園 春のフォトコンテスト

主催／旭市観光協会

題材／袋公園の風景、情景、スナップなど

作品／カラープリント（四切、ワイド四切）

賞／●市長賞、議長賞、教育長賞、観光協会長賞 各1人 ●入選5人、佳作10人

応募方法／作品の裏面に氏名、住所、電話番号、タイトルを記入した応募票を張り付け、旭市観光協会へ持参または郵送してください。

締め切り／5月20日(木)

応募・問い合わせ先／旭市観光協会（〒289-2516 旭市口の795-6 ☎62-7537）

※4月3日(土)午前10時から袋公園で撮影会（モデル：ミス七夕）が行われます。さくら橋南側たもと付近に集合してください。

旭市合併5周年記念事業 千葉県文化振興財団設立25周年記念事業

NHK公開録画

「あなたの街で 夢コンサート」 観覧希望者を募集

プロのオーケストラと共演したい、という地域の音楽愛好家の夢をかなえ、その音楽人生と個性溢れる素顔を紹介する視聴者参加番組「あなたの街で夢コンサート」が旭市で録画されます。

〈日時〉

5月25日(火)

開場／午後5時15分

開演／午後6時

終演予定／午後7時45分

〈会場〉

東総文化会館大ホール

〈出演〉

司会／渡辺徹さん(俳優)、首

藤奈知子アナウンサー

管弦楽／東京フィルハーモニー

交響楽団

指揮／円光寺雅彦さん

〈申し込み方法〉

郵便往復はがき(下記参照)で申し込んでください。入場無料。応募のとき記入した個人情報、抽選結果の連絡のほか番組やイベントの案内、受信料のお願いに使用する場合があります。

〈締め切り〉

4月28日(水)必着

※応募多数の場合は抽選し、入

場整理券(1枚で2人入場可)を送付します。

※満1歳以上から入場整理券が必要です。

〈申込先〉

〒289-2692

旭市高生1番地

旭市教育委員会生涯学習課

「NHK あなたの街で夢コンサート」係

〈放送予定日〉

6月25日(金) 午後9時～9時

49分(衛星第2 全国放送)
再放送／7月1日(木) 午後5時～5時49分(衛星第2 全国放送)

〈主催〉

NHK千葉放送局・旭市・財

千葉県文化振興財団

〈問い合わせ先〉

NHK千葉放送局

☎043-227-7311

(平日／午前9時～午後7時)

ホームページ <http://www.nhk.or.jp/chiba>

教育委員会生涯学習課

☎55-5728

はがきの書き方

往信用表面

返信用裏面

郵便往復はがき 289-2692 往信 旭市高生1番地 旭市教育委員会 生涯学習課 「NHK あなたの街で夢コンサート」係	(何も書かないでください)
---	---------------

返信用表面

往信用裏面

郵便往復はがき 返信 郵便番号 住所 氏名	①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号
-----------------------------------	------------------------------

ステージで

日ごろの活動を発表しませんか

天の川ライブフェスティバル

第6回旭市民音楽祭

ピアノやギター、大正琴、吹

奏楽、コーラスにロック・ポッ

プスなどの発表の場です。

対象／旭市在住・在勤・在学の

音楽愛好グループや個人。

開催日／8月1日(日)

会場／東総文化会館大ホール・

小ホール

締め切り／4月21日(水)

主催／旭市・旭市教育委員会・

旭市民音楽祭実行委員会

第5回あさひのまつり

お囃子や神楽など、地域に伝

わる郷土芸能の祭典です。

対象／旭市在住・在勤・在学の

グループ。

開催日／9月26日(日)



▲天の川ライブ

▼あさひのまつり



会場／東総文化会館大ホール

締め切り／5月7日(金)

主催／旭市・旭市教育委員会・

あさひのまつり実行委員会

〈共通事項〉

申し込み方法／申込用紙に必要

事項を記入し、提出してください

(郵送可)。申込用紙は生涯

学習課、市役所、支所、海上公

民館、千潟公民館、旭市民会館、

いいおかユートピアセンター、

青年の家にあります。

参加費／無料

〈申し込み・問い合わせ先〉

〒289-2692

旭市高生1番地

教育委員会生涯学習課

☎55-5728

「春の全国交通安全運動」

4月6日(火)～15日(木)

～ 手を上げる 可愛い笑顔に 待つ笑顔 ～

子どもと高齢者などの交通弱者を交通事故から守るため、交通ルールとマナーを守り、一人ひとりが交通事故防止に努めましょう。

運動期間中の4月10日(土)は、「交通事故死ゼロを目指す日」の実施日です。

運動の重点目標

- 1 子どもと高齢者の交通事故防止
- 2 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 3 自転車の安全利用の推進
- 4 飲酒運転の根絶



万一のときの安心
交通災害共済に
加入しませんか

交通災害共済の加入募集は、毎年8月に行いますが、途中でも随時受け付けています。

なお、3月に中学を卒業した生徒は、6月から未加入となつてしまいますので、途中での加入が必要です。

★忘れていませんか見舞金の請求

千葉県市町村交通災害共済に加入している人が、交通事故でけがなどをした場合、見舞金を請求できる期間は、事故で死亡した日、身体障害となった日、けがが治った日(症状が固定した日)から2年以内です。この期間を過ぎると請求できなくなりますので、忘れずに請求手続きをしてください。

★見舞金の請求に必要な書類

① 交通事故証明書

② 指定の診断書

※交通事故であることを証明するため、事故に遭った場合は、必ず警察に届け出てください。

〈問い合わせ先〉

総務課交通防災班

☎62-5835

交通事故巡回無料相談

千葉県交通事故相談所では、平成22年度も、相談員による無料交通事故相談を実施します。
相談時間／午前10時～午後3時
場所／市役所会議室
※事前に市役所総務課へ申し込んでください。

〈問い合わせ先〉

千葉県交通事故相談所

☎043-223-2264

市役所総務課交通防災班

☎62-5835

平成22年度相談日程

5月17日(月)	11月1日(月)・15日(月)
6月7日(月)・21日(月)	12月6日(月)・20日(月)
7月5日(月)・20日(火)	平成23年
8月2日(月)・16日(月)	1月17日(月)
9月6日(月)・21日(火)	2月7日(月)・21日(月)
10月4日(月)・18日(月)	3月7日(月)・22日(火)

身近な地域でボランティア

「交通安全推進隊(交通安全ボランティア)」募集

地域でボランティアとして交通安全活動を実践する「交通安全推進隊」を募集します。隊員に登録した人には、安心して活動できるよう、ボランティア保険の加入や帽子の支給などを行います。

応募資格／平成6年4月1日以前に生まれ、県内に居住または通勤・通学している人

活動方法／小学校区ごとにグループで月1回以上活動

登録期間／7月1日から1年間

応募締め切り／4月9日(金)～5月10日(月)

応募方法／応募用紙に必要事項を記入し、県民センターまたは県生活・交通安全課へ持参、郵送、ファクスで応募してください(県のホームページからも応募できます)。

〈問い合わせ先〉

県生活・交通安全課 (☎043-223-2263)

コースのあちこちから‘ナイスショット’

第2回向太陽杯パークゴルフ大会

旭の観光資源や特産品などをPRし、市の好感度や認知度上げようと、2月26日、27日にあさひパークゴルフ場でパークゴルフ大会が開かれました。市内をはじめ、



▲大勢が見守る中でのティーショット

北海道や富山県などから集まった男女160人が個人戦で打数を競い、コースでは「ナイスショット」「おいしい、もう一転がり」などの声が上がっていました。

72ホールストロークプレーの結果、男子の部では川又秀幸さん（茨城県）が優勝し、見事2連覇を達成。女子の部では中島幸子さん（船橋市）がプレーオフの末、優勝を決めました。



▲地元産の食材を使った昼食は選手に好評



▲優勝した川又秀幸さん（右）と中島幸子さん

旭市産の花で作品作りを楽しむ

花の交流事業

全国でも有数の花の産地である旭市をPRしようと、3月13日に干潟公民館などを会場に花の交流事業が開かれ、市内外から親子連れら91人が参加しました。「作り方は自由ですけど、誰に渡すか考えながら作ってください」と始まったフラワーアレンジメント教室では、ガーベラやサイネリアなど旭市産の花7種類を使い、送る相手への気持ちを込めて作品作り。飾り付けが済むと「わあ、きれい」「上手に出来たね」と、笑顔で話す姿がありました。



▲あげる人はお母さん、と話す参加者

鶴巻小と外国の保護者が意見交換



▲スクリーンに写るチーフア小保護者と意見交換する参加者

鶴巻小学校で3月9日、インターネットのテレビ会議システムを使って同校保護者ら11人とシンガポールのチーフア小学校の保護者25人が、「家庭の中での勉強」をテーマに意見交換を行いました。「子どもがコンピュータゲームに夢中。どう思うか」とチーフア小からの質問に、鶴巻小からは「勉強した時間と同じ時間遊ぶようにしている」と参加した中学生が回答。勉強する時間や親のかかわり具合などでも、活発に意見交換が行われました。初めて参加した保護者は、「日本もシンガポールも同じように子どものこと、教育のことを心配していると感じた」と話していました。

ポスターで広く防火を呼び掛け

第5回小中学校防火ポスター表彰式

防火意識の普及と高揚を図るため、毎年市内の小中学生から防火ポスターを募集し、優秀な作品を展示しています。21年度は20校から214点の応募があり、最優秀賞4点と優秀賞6点が市内公共施設に掲示され、火災予防の重要性を呼び掛けました。最優秀賞に選ばれた4人には、3月11日に市役所で、市長から賞状と記念品が贈られました。



▲最優秀賞を受賞した、左から飯田さくらさん（滝郷小4年）、志村仁澁さん（中央小5年）、加藤友未さん（飯岡中1年）、高木恵里さん（第二中2年）

写真に収められた旭の名シーン

第1回旭の風景写真コンテスト表彰式

県内外に、市の豊かな自然や歴史ある文化などを広くPRすることを目的に行われた旭の風景写真コンテストの表彰式が3月20日、東総文化会館で行われました。市内のさまざまな名所・旧跡、イベントなど254点の作品が市内外から応募され、その中から、えりすぐられた30点が入賞作品として表彰されました。

また、同日から4月18日まで、東総文化会館を会場に入賞作品展が開催され、訪れた人たちは、会場に飾られた秀逸な作品を食い入るように見ていました。なお、4月21日から5月6日まで、まちかどギャラリー「銀座」

でも作品展が行われます。特別賞の受賞者は次のとおりです（敬称略）。
旭市長賞／平山繁幸 旭市議会議長賞／平野高資 旭市観光協会会長賞／磯部博之 飯岡観光協会会長賞／萩谷和夫 旭市商工会長賞／伊藤徹威



▲旭市長賞を受賞した平山さん

卒業した先輩からのエール

地域産業の担い手育成プロジェクト・農家講演会



▲先輩である講師の熱弁を聞く生徒たち

農業後継者の育成および農業教育の充実を図るために、旭農業高等学校で3月15日、同高出身で現在農業を行っている2人を講師として招き、講演会が開かれました。

講師は、農業を始める時のことや苦労したこと、就農して新たに始めたことなどについて話をすると、参加した畜産科と生産技術科の1、2年生21人は、興味深そうに聞きながらメモを取っていました。質疑応答では、生徒から「将来農業をやっていくために、どのような準備したらいいですか?」「高校生時代にやっておくべきことは?」など、積極的に質問が出ていました。最後に講師は「これから農業をやりたいと思っている人は、仲間を大切に頑張ってください」と後輩たちにエールを送りました。

最高齢95歳も元気にプレー

食彩の宿いおかゲートボール親善大会

参加者の交流と健康増進を図ろうと、3月2日、3日に食彩の宿いおかでゲートボール大会が開かれ、72歳から95歳の市民48人がその腕前を競いました。二日間で行われたこの大会、参加者のおよそ半数が食彩の宿いおかに宿泊し、食事と風呂も堪能。交流を深めたこの大会を制したのは、しろがねクラブでした。



▲市内愛好家が腕前を競う

地域の協力で犯罪を未然防止

第7回防犯講演会

「自分たちのまちは、自分たちで守ろう」をスローガンに防犯活動を行っている旭市エンジョイパトロール隊が2月20日、日ごろの活動報告と犯罪の未然防止を図るため、市民会館で防犯講演会を行いました。来賓の司関旭警察署長が「犯罪を抑止するためには、市民一人ひとりが防犯意識を持つことが大切です」とあいさつ。防犯講演では、旭警察署の石橋生活安全課長が犯罪に遭わないために心掛けることや防犯対策などについて、実例を挙げながら講演しました。参加した地域住民約100人は、犯罪を減らそうと真剣に話を聞いていました。



▲スクリーンを使って防犯対策の説明を受ける参加者たち

市内外のチームが白熱した戦い

旭市ミニバスケットボール交流大会

旭市スポーツ少年団が主催したミニバスケットボール大会が2月6日、7日、古城小学校で行われ、市内から参加した男女5チームを含む、男子8チーム、女子10チームが熱戦を繰り広げました。ベンチや応援席からの声援が会場に響く中、選手は攻守に素早い動きを見せていました。



▲ジャンプボールで競り合う選手たち

学びのコミュニティ築く

3 S 活動報告会

市内の小、中、高校生が行う社会貢献活動を市民らが会費を募り資金面で支援する旭3 S (Asahi Support for Students)。その活動報告会が3月6日、東総文化会館小ホールで開催されました。会場では、発表者の同級生や学校の先生、市民など200人が、発表された八つの活動報告に熱心に耳を傾け、一つ一つの発表が終わるたび、積極的に質問や感想を述べていました。講評を行った千葉大学の上杉賢士教授は、「自分の考えをまとめ発表する力は、これからの時代とても必要な力、それには考えを聞いてくれる人が必要です。この会では、その学びのコミュニティが築けて、とてもうれしいです」と話していました。

【報告された活動】

富浦小4年「人と地球と自分に優しくしよう!」、同小



◀富浦小4年生の発表

5年「ふれあいボランティア」、二中3年「見えない…危険!!」、同中ボランティア部「交通安全 Are You OK?」、同中演劇部「小さな子に物語を…」、干潟小「地域と交流『夢』を演じて」、海上中「クリーン&グリーン作戦in海上」、東総工業高校「恥ずかしさを隠していた今までの自分にさようなら」

大きなひな飾りの出来上がり!

保育所ひな祭り会

年中行事である桃の節句を祝おうと3月3日、市内の保育所でひな祭り会が行われました。

まんざい保育所では、園児全員が色紙で作った衣装を身にまとい、お内裏さまとおひなさまに変身!大きなひな飾りができました。また三川保育所では、おじいちゃん、おばあちゃんを迎えて、歌や遊戯を披露したり、一緒に手遊びを楽しんだりしていました。



▲まんざい保育所

建設業協力会と災害協定を締結

災害時応急工事等に関する協定書

災害発生時など、市が管理する道路や施設などの機能を確保するため3月18日、市内32社が加盟する旭市建設業災害対策協力会と市が「災害時応急工事等に関する協定書」を締結しました。市だけでは対応しきれない工事などでも、要請で迅速に対応することができます。



小 学生が保安林に植樹

旭市保安林記念植樹会



◀楽しそうに植樹する児童

海岸からの砂や風の被害を防ぐ保安林を維持しようと2月24日、豊畑小の3、4年生79人が神宮寺浜の保安林に黒松の苗を植えました。

子どもたちは、用意された650本の黒松の苗を一人7、8本ずつ割り当てられると、等間隔に掘られた穴の中に松の苗を入れ、一本一本丁寧に砂をかぶせていきました。植樹を終えた子どもたちは、「割り当てより多く植えちゃった」「時々様子を見にきたいです」など笑顔で話していました。

地域の平穏願い神楽を奉納

家内安全と豊年万作を願う熊野神社の春の例大祭が3月21日行われ、伝統の神楽が奉納されました。神楽殿では、



◀演目の最後を飾る七五三切

猿田彦など13の演目や華やかな衣装を身にまとった稚児舞が披露され、訪れた人たちは、囃子の音色に合わせた伝統的な舞を熱心に見入ったり、写真に撮ったりしていました。

暮らしの情報

忘れないで

犬の登録と狂犬病予防注射

生後91日以上経過した犬を飼うには、狂犬病予防法により、登録（生涯に一度）と毎年1回狂犬病の予防注射を受けることが義務付けられています。今月から、市内各所で飼い犬の登録と狂犬病予防注射を行います。当日会場に来られない人は、後日動物病院で狂犬病予防注射を受けてから、市役所環境課で新規登録と注射済票の交付手続きをしてください。

月 日	時 間	会 場	地域
4/12(月)	9:30~10:15	岩井青年館・倉橋宝寿院	海上
	10:30~11:15	旧J A滝郷支店・蛇園区民館	
4/13(火)	9:30~10:15	広原西区青年館・三川浜区民館	海上・飯岡
	10:30~11:15	後草東徳寺・目那区民館	
4/14(水)	9:30~10:15	塙農村協同館・曾根区民館	飯岡
	10:30~11:15	平松岡青年館・海匠漁協旧市場	
4/15(木)	9:30~10:15	関戸ふれあいセンター・西7・8区集会所	干潟
	10:30~11:15	多目的研修センター・農村環境改善センター	
4/16(金)	9:30~10:15	東6区集会所・ふれあいセンター	干潟
	10:30~11:15	中9区集会所・コミュニティセンター	
4/17(土)	9:30~11:15	市役所	旭
4/18(日)	9:30~11:15	海上支所	海上
	13:00~14:45	干潟支所	
4/20(火)	9:30~10:15	江ヶ崎「尊星院」・琴田会館	旭
	10:30~11:15	東琴田集会所・J A共和支店	
4/21(水)	9:30~10:15	中谷里岡青年館・網戸農村協同館	旭
	10:30~11:15	十日市場青年館・袋「加納院」	
4/22(木)	9:30~10:15	神宮寺中央青年館・足川浜区集会所	旭
	10:30~11:15	中谷里浜青年館・J A矢指支店	
4/23(金)	9:30~10:15	干潟区民会館・仁玉岡区民館	旭
	10:30~11:15	旭スポーツの森公園・旧J A豊畑出張所	
4/25(日)	9:30~11:15	市役所	旭
	13:00~14:45	飯岡支所	

※旭市スポーツの森公園は、公園内野球場北側に受付を設けます。
※居住地区の会場に限らず、どの会場でも予防注射を受けられます。
※昨年と会場と時間を変更していますので、確認してください。

なお、飼い主や住所を変更した場合や登録済の飼い犬が死亡した人などは、事前に届け出が必要で。

手数料／1頭当たり3、350円（注射手数料2、800円、注射済票交付手数料550円）。新規登録の場合は、別に登録手数料

姉妹都市・友好交流市村とのふれあいをサポート 茅野市・中城村での宿泊費を助成します

4月1日から、姉妹都市の長野県茅野市や友好交流市村の沖縄県中城村を訪れ、地元の人とのふれあいや、美しい景色、おいしい料理が堪能しやすくなるよう、両市村の宿泊施設を利用した人に、宿泊費を助成します。対象／宿泊日現在で旭市に住民登録があり、市税などに滞納がない人。

利用日数／同年度内2泊まで。
申請期間／宿泊終了日から60日以内。
助成額／宿泊費用の2分の1以内。助成金の上限は次のとおりです。

- ・中学生以上 3、000円
- ・小学生 2、250円
- ・未就学児 1、750円

申請に必要なもの／領収書原本（宿泊年月日、支払日、宿泊人数、宿泊施設の名称、所在地お

手数料3、000円が掛かります。※手数料は各会場で支払います。釣り銭の無いように準備してください。

〈問い合わせ先〉
環境課環境美化班
☎62-5329

市役所に新しい課を設置 行政改革推進課、子育て支援課

第2次旭市行政改革アクションプランにおける「変化に対応できる組織・機構の再編」の一環として、4月1日から新たに行政改革推進課と子育て支援課を設置しました。

行政改革推進課は、行政改革の一層の推進と改革項目の進行管理を行い、簡素で効



茅野市

中城村



〈申請・問い合わせ先〉
企画課企画調整班
☎62-5307

率的な行政運営を図るため設置。本庁舎2階

☎62-5345

子育て支援課子育て支援班

子どもたちの育成支援と少子化対策に取り組むため設置。

市役所第2分館

☎62-5313（保育担当）

☎62-8012（児童担当）

相談室



相談名	内 容	期 日 ・ 時 間	場 所	問い合わせ
市の法律相談	法律問題 ※市民を対象（同一内容での2回以上の相談は不可）	4月12日（月） 午後1時30分～4時 ※予約制（4月2日（金）午前8時30分から受付） 4月26日（月） 午後1時30分～4時 ※予約制（4月15日（木）午前8時30分から受付）	海上支所 市役所会議室	秘書広報課 ☎62-8070
人権・行政相談	人権問題、行政への要望、意見など	4月6日（火） 午後1時30分～3時30分 4月13日（火） 午後1時30分～3時30分 4月20日（火） 午後1時30分～3時30分 4月27日（火） 午後1時30分～3時30分	市役所 飯岡支所 海上支所 干潟支所	秘書広報課 ☎62-8070
心配ごと相談	家庭内の心配ごとなど	4月7日（水） 午前10時～午後3時 4月14日（水） 午前10時～午後3時 4月21日（水） 午前10時～午後3時 4月28日（水） 午前10時～午後3時	飯岡福祉センター 青年の家2階 海上ふれあいサポートセンター 干潟支所	社会福祉協議会 飯岡本所 ☎57-5577 旭支所 ☎64-2570 海上支所 ☎55-5517 干潟支所 ☎68-1079
こころの健康相談	精神障害（うつ病・アルコールなど）	4月22日（木） 午後1時30分～3時 ※予約制	旭市保健センター	海匠健康福祉センター ☎0479-22-0206 市役所社会福祉課 ☎62-5351
女性のための健康相談	月経不順・更年期障害・ゆううつ・思春期の相談など	女性医師による面接相談 ※要電話予約 4月21日（水） 受付：午後1時30分～2時 電話相談（保健師など） 月～金曜日 午前9時～午後5時	海匠保健所	〈相談・予約専門〉 海匠健康福祉センター ☎0479-22-0235
育児相談	子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後4時 土曜日 午前8時30分～正午	旭市子育て支援センター（中央第三保育所内）	旭市子育て支援センター ☎63-8005（中央第三保育所内）
家庭児童相談	不登校・児童虐待・児童養育問題など	月～金曜日 午前9時～午後4時	家庭児童相談室（子育て支援課内）	家庭児童相談室 ☎62-5362
教育相談（学校）	学校での教育についての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所2階	学校教育課 ☎55-5726
教育相談（家庭）	家庭教育・子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所1階	生涯学習課 ☎55-5747
市民健康相談	生活習慣病をはじめ子どもからお年寄りまでの健康相談	月～金曜日 午前9時～午後4時	（電話受付）	旭市保健センター ☎63-8766 飯岡保健センター ☎57-3113
福祉の総合相談	福祉（生活）全般にわたる相談	365日24時間 訪問相談も実施 夜間は電話転送にて対応	中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク	中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク ☎60-2578 FAX60-2579
介護相談	介護に関する相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	高齢者福祉課	旭市地域包括支援センター ☎62-5433
障害者差別相談	障害者差別に関する相談	月～金曜日 午前9時～午後5時	（電話受付）	海匠健康福祉センター ☎0479-22-0739
職業相談	職業相談、求人情報の提供など	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	地域職業相談室（青年の家1階）	地域職業相談室 ☎62-5359
消費生活相談	物品購入時のトラブルなど	毎週月・火・木・金曜日 午前9時～午後4時 ※緊急の場合は随時受付	商工観光課（青年の家1階）	商工観光課 ☎62-8019
行政書士会	相続、遺言、許認可申請、農地転用など	4月10日（土） 午後1時～4時	青年の家2階	行政書士会東総支部・寺村 ☎63-7813
司法書士会	不動産登記、法律問題、多重債務の相談など	4月10日（土） 午後1時～5時 ※7日（水）までに電話予約	市民会館2階	司法書士飯嶋事務所 ☎0479-25-0567

国民年金保険料が変わりました

4月から平成23年3月までの国民年金保険料は、月額15、100円となりました。

毎月の保険料の納付期限は翌月末日となっていますが、前納すると割引があります。

平成22年度 国民年金保険料の納付額 (単位：円)

項目	1か月	6か月	1年
定額保険料	15,100	90,600	181,200
現金支払前納額(クレジット カード払前納額)	—	89,860	177,980
割引額	—	740	3,220
口座振替前納額	15,050	89,570	177,400
割引額	50	1,030	3,800

保険料を納められない学生は
学生納付特例制度の手続きを

20歳以上の学生は、国民年金
に加入し保険料を納めなくては

いけません。申請により保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。

対象者／大学(大学院)、短大、高校、専門学校、専修学校、各種学校(1年以上の修学課程)などに在学する20歳以上の学生で、本人の前年所得が118万円以下の人です。夜間部、定時制課程、通信制課程の学生も対象となります。

申請手続き／申請は毎年必要です。平成22年1月末までに申請して承認され、引き続き在学予定の人には、4月上旬までに4月分からの申請書(はがき)が送付されますので、直接日本年金機構へ郵送により申請してください。申請書(はがき)が届かない場合や初めて申請する人は、住所のある市町村の国民年金窓口で手続きしてください。



申請が遅れても、要件を満たしていれば年度内はさかのぼって承認されますが、障害基礎年金は、申請日より前に生じた事故や病気による障害について、障害基礎年金が受けられない場合がありますので、早めに手続きをしてください。

手続きに必要なもの／年金手帳(基礎年金番号の分かるもの)、在学証明書(学生証のコピー)、印鑑(本人が署名する場合は不要)。

ゆめ半島千葉国体開催に向け 協力者を募集します

千葉国体開催まで、あと180日余り。卓球会場となる旭市にも、大勢の選手や関係者が訪れます。この大会を一緒に盛り上げてくれる、ボランティアなどを募集します。

〈花いっぱい運動「花の里親」〉

会場などを飾る「おもてなしの花」を、一定期間育苗します。大会が終わると持ち帰って、自宅などに飾ることができます。対象者／市民、市内事業所、各種団体など

配付物／花苗(マリーゴールド)入りプラランター、シール

です。保険料は追納できます／学生納付特例の承認期間は、老齢基礎年金の額には算入されませんが、10年以内に保険料を追納すること、年金額に算入されるようになります(2年以上経過後に追納する場合は、一定額が加算されます)。

〈問い合わせ先〉

保険年金課年金班
☎62-53332
佐原年金事務所
☎0478-5510145

育苗期間／8月下旬から1か月程度

募集プランター数／500個

(個人は5個、事業所や団体などは10個が上限です)

募集期間／4月1日(木)～6月30日(水)

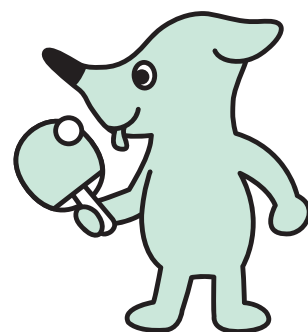
〈国体運営ボランティア〉

個人や団体で、大会の運営をサポートします。

種類／受付・案内、会場整理、会場美化など。

活動期間／9月30日(木)～10月4日(月)

※種類により、活動期間が変更



する場合があります。

募集人数／50人

募集期限／7月31日(土)まで
報酬など／報酬はありません。交通費も自己負担です。

〈共通事項〉

申し込み方法／実行委員会(総合体育館内)にある申請書に必要事項を記入し、郵送・ファクス・持参により申し込んでください。申請書はホームページ(<http://www.city.asahi.lg.jp/kokutai/>)でも、手に入りません。

その他／予定した個数や人数に達した場合は、締め切ります。

〈申し込み・問い合わせ先〉

〒289-2504
旭市二の5491番地
ゆめ半島千葉国体旭市実行委員会
☎64-1139
FAX 64-0990

新着図書

市図書館 ☎62-2560

開館時間 火～金曜日
午前9時～午後6時
土・日曜日
午前9時～午後5時
休館日 4月15日(木)、29日(木・祝)
毎週月曜日

* ホームページから本の検索ができます *
<http://www.library.asahi.chiba.jp/>

Dick up

「ナニカアル」

桐野夏生

父親違いの子を数人産んだ母。その母と共に放浪する少女時代を過ごした林芙美子も、無道徳・男遍歴の持ち主だった。その彼女が戦時下にもらい子を育てた謎が、陸軍報道部の囑託としてボルネオやジャワ島を訪れた時の熱く切ない恋愛にあったという、著者独特の着想とストーリーで描く。

「放浪記」などの優れた作品や言葉を多く生みながらも、奔放で激しい人生観ゆえに理解者が少なかったといわれた林芙美子。その魅力と情熱の一面が伝わる小説。

○お好みの本、入荷しました

(桜庭一樹)

○夢を実現する技術

(学生キャリア新聞編集部)

○日本でいちばん働きやすい会社

(土屋竜一)

○数学力は国語力

(斉藤孝)

○宇宙飛行士になった子どもたち

(杉山由美子)

○ゲゲゲの娘、レレレの娘、ららの娘

(水木悦子、他)

○蒼き信長上・下

(阿部竜太郎)

○教室の亡霊

(内田康夫)

○数えずの井戸

(京極夏彦)

○北帰行

(佐々木譲)

○魔物が棲む町

(佐藤雅美)

○僕の明日を照らして(瀬尾まいこ)

○回廊の陰翳

(広川純)

○新・雨月上・下

(船戸与一)

○Nのために

(湊かなえ)

おはなしの時間

<幼児向き>

日時／4月8日(木)、22日(木)

午後4時30分～5時

場所／市民会館2階和室

カルチャーインフォメーション

東総文化会館

☆チケット発売情報

発売日
4月22日(木)
午前10時
初日に限り
一人4枚まで

カムジー先生の早起きはとっても大事コンサート

公演日 6月20日(日)

時間 開場13:30 開演14:00 終演(予定)15:00

入場 一般500円、中学生以下300円(全席自由)

●NHKスタジオパークで紹介されたり、多くの小学校で取り上げられたりしている、子供たちに「早起き」の習慣を促す楽しい音楽会です。

主催 旭市・旭市教育委員会

問合せ 生涯学習課文化振興班 ☎55-5728



チケット発売所

三川屋駅前店・国道店、サンモールインフォメーション、東総文化会館、いいおかコーポシアセンター、干潟公民館、生涯学習課(海上支所2F)

☆4月の休館日：5日、12日、19日、26日

海上公民館

4月17日(土) 絵本の読み聞かせ会

ボランティアによる絵本の読み聞かせ会を行います。

時間 14:00～14:30

子ども映画会

上映内容

●アリババと四十人の盗賊 ●ものぐさ太郎

●こぶとりじいさん ●マイメロディの赤ずきん

時間 14:30～15:30 入場 無料

主催・問 海上公民館 ☎55-2566

◆海上ふれあい館(JR飯岡駅)

墨絵クラブ作品展

4月1日(木)～15日(木)

時間 9:00～17:00(最終日は15:00までとなります)

休館日 月曜日・祝日 問 海上公民館 ☎55-2566

御殿まりクラブ作品展

4月16日(金)～30日(金)

時間 9:00～17:00(最終日は15:00までとなります)

休館日 月曜日・祝日 問 海上公民館 ☎55-2566

◆まちかどギャラリー「銀座」

写団四季 写真展

4月8日(木)～11日(日)

時間 10:00～17:00 問 写団四季 石井 ☎55-5206

第1回旭の風景写真コンテスト入賞作品展

4月21日(木)～5月6日(木)

時間 10:00～17:00 問 企画課企画調整班 ☎62-5307

※内容などは、主催者の都合により変更することがあります。

母と子の健康づくり

4 会場・問い合わせ先／飯岡保健センター（☎57-3113）

種 類		日 程	受付時間	対 象 ・ 内 容
健康 診査	乳児健康診査	4 月 9 日 (金)	12：50～13：15	平成21年12月 1 日～15日生
		4 月28日 (水)	12：50～13：15	平成21年12月16日～31日生
	1 歳 6 か月児健康診査	4 月 2 日 (金)	12：50～13：15	平成20年 9 月 1 日～15日生
		4 月16日 (金)	12：50～13：15	平成20年 9 月16日～30日生
	2 歳児歯科健康診査	4 月 8 日 (木)	9：00～ 9：20	平成19年10月 1 日～15日生
		4 月15日 (木)	9：00～ 9：20	平成19年10月16日～31日生
	3 歳児健康診査	4 月 6 日 (火)	12：50～13：15	平成18年10月 1 日～15日生
		4 月22日 (木)	12：50～13：15	平成18年10月16日～31日生
相談	育児相談	4 月12日 (月)	9：00～10：00	乳幼児の食事、しつけ、言葉などに関する相談
教室	両親学級	4 月 7 日 (水)	9：00～ 9：15	・妊娠中の過ごし方 ・妊婦体操 ・歯の健康など
		4 月27日 (火)	9：00～ 9：15	・妊娠中の栄養 ・調理実習など
	子育て学級	4 月13日 (火)	9：15～ 9：30	育児の仲間作り、情報交換の場 ・身体計測 ・乳幼児事業紹介 ・赤ちゃん紹介 ・ベビーマッサージ 対象：平成22年1～2月生まれの第 1 子と希望者
	離乳食教室	4 月23日 (金)	13：00～13：20	平成21年11月生まれ 内容：離乳食のすすめ方（講話・調理実習）

乳幼児予防接種

【集団接種】

会場・問い合わせ先／旭市保健センター（☎63-8766）

※日程は都合により変更になることがあります

種 別	会 場 ・ 日 程		受付時間	対 象 ・ 内 容
	旭市保健センター	海上保健センター		
BCG	4月20日(火)	4月8日(木)	13:15~13:45	生後3~6か月未満 ※期間が短いので最優先で受けましょう。
ポリオ	4月5日(月) 4月12日(月)	4月26日(月)	13:15~14:00	生後3~90か月（7歳半）未満
三種混合	4月2日(金) 4月19日(月)	4月7日(水) 4月14日(水) 4月28日(水)	13:15~14:00	生後3~90か月（7歳半）未満

【個別接種】会場／各指定医療機関 ★麻しん（はしか）排除を目標に国を挙げて対策強化中！

種 別	対 象
M R（麻しん・風しん混合）ワクチン （過去に麻しん・風しんにかかった人は相談してください）	対象：Ⅰ期 生後12~24か月未満 Ⅱ期 平成16年4月2日~平成17年4月1日生 【経過措置】（20年度から5年間の限定）・・・4月中には全員に通知します。 ・2回目の接種規定がなかった下記対象に今年度は実施します。 Ⅲ期 中学1年生（平成9年4月2日~平成10年4月1日生） Ⅳ期 高校3年相当年（平成4年4月2日~平成5年4月1日生） ※Ⅱ期と経過措置者は6月まで（適切な時期）にできるだけ接種しましょう。 ※郵送された予診票に記入押印し、母子健康手帳と一緒に持参してください。 ※指定の予診票を持参しない場合は、任意（有料）接種となります。また、予診票は原則として再発行しませんので、なくさないよう注意してください。

注意 ※母子健康手帳を忘れた場合は接種できません。また、転入者などで通知の届かない人は、早めに連絡してください。
※日本脳炎予防接種は、積極的勧奨をしないよう勧告が出たままとなっています。ただし、強い希望者には新しいワクチンでの接種ができますので、問い合わせてください。今回の対象者はⅠ期 生後36~90か月未満です。

乳幼児の医療費を助成します

小学校就学前までの子どもの入・通院に要した医療費の一部が助成されます。

申請の手続きなど、くわしくは旭市保健センターまたは飯岡保健センターまで問い合わせてください。

受給券を使用せず助成の精算をしていない人も、旭市保健センターまで問い合わせてください。

〈問い合わせ先〉

旭市保健センター（☎63-8766）



お知らせ

東京駅・浜松町行き高速バスの 市内バス停が増えます

4月6日(火)から、「旭中央病院東」バス停が新設されます。

旭中央病院東から、銚子市内高速バス停留所（イオン銚子を除く）への下車が可能となります。

運賃／東京まで2,200円

問い合わせ先／千葉交通銚子営業所
(☎0479-22-8486)



新しい国民健康被保険者証を郵送

新しい国民健康被保険者証と高齢受給者証（3割負担の人を除く）を3月に郵送しました。誤りがないか確認してください。

また、古い保険証は使用できませんので、保険年金課または各支所住民室の窓口に戻却してください。

問い合わせ先／保険年金課国民健康保険班 (☎62-5331)

水道料金の支払い

水道料金の支払いは、手軽で便利な口座振替を利用してください。納入通知書での支払いは、通知書を取り扱うコンビニエンスストア、金融機関、市役所および各支所でできます。なお、納入通知書を紛失した場合は、旭市水道お客様センターまで問い合わせてください（支所での再発行はできません）。

問い合わせ先／旭市水道お客様センター (☎63-8881)

生涯学習課体育振興班が 総合体育館へ移動します

これまで海上支所にあった生涯学習課体育振興班は、4月5日(月)から総合体育館へ移動します。

問い合わせ先／生涯学習課体育振興班 (☎64-1101)

平成22年度前期 危険物取扱者試験

試験種類／甲・乙(第1～6類)・丙種

試験日／6月13日(日)

試験会場／銚子市・千葉科学大学

受付期間／4月6日(火)～14日(水)

受付場所・問い合わせ先／旭市消防本部予防課 (☎63-5356)

※受験願書は、消防本部、消防署、各分署にあります。

市税の夜間納税窓口

日時／4月12日(月) 午後8時まで

場所／税務課、各支所税務課分室

問い合わせ先／税務課収税班 (☎62-5322)

健康メモ

元氣な暮らしはがん検診から
早期のがんを見逃さないために

◆がんは不治の病ではありません

「がん検診なんて受けなくても大丈夫(健康だから、若いからなど)」
「自分ががんになるわけない」と、
思っている人も多いと思います。今

やがんは、生活習慣病の一つとも言われ、生涯のうち約2人に1人はがんになり、約3人に1人はがんにより亡くなっています。旭市の状況もそれに同じく、がんが死因の第1位です。しかし近年、医療の進歩によりがんは早期発見・治療することで完治できることが多くなりました。

例えば進行した胃がんでは約半数の人が命を落としますが、早期であれば100%近くが完治します。がん対策では、いかにがんを早期発見できるかが重要と言えます。そしてがんの早期発見には、がん検診が必要不可欠です。あなたもまずがん検診を受け、「先手必勝!がん対策」を始めてみませんか。

◆がん検診で分かるのはがん?

答えは「いいえ」です。がん検診は「がんでない人」と「がんかもしれない人」、いわば白と灰色をふるい分ける検診です。「灰色」という

●がん検診の申し込みは済みましたか

市のがん検診を受けるには事前に申し込みが必要です。申込期間を追加しましたので、この機会を逃さず、申し込んでください。

追加申込期間／4月12日(月)～15日(木)

時間／午前8時30分～午後5時

場所／旭市保健センター窓口（電話は不可）

申し込み方法／窓口で希望の日時を指定してください。その場で受診票を受け取れます（予約人数には限りがあります）。

～申し込みは数分で完了します～

のは精密検査が必要な人です。この場合、精密検査を受けないと本当にかんか、そうでないかが分かりません。結果を放置し、もし本当にがんであったら、せっかく時間を割いてがん検診を受けた意味がありません。精密検査が必要と言われたら、大切なあなたの体と家族のため、必ず病院で精密検査を受けましょう。

〔健康管理課 保健師〕

催 し 物

一面に広がる黄色いじゅうたん 2010菜の花まつり

4 haに及ぶ菜の花畑を会場に、地元野菜や加工品の販売、各種模擬店および菜の花に関するイベントを行います。

日時／4月10日(土) 午前11時～午後2時 ※雨天決行

場所／蛇園地区 還来寺周辺

内容／農産物加工品販売、菜種油搾り、BDFトラクター試走

問い合わせ先／サンライズプラン推進協議会事務局 (☎68-1174農水産課農業推進班内)

第1回旭の風景写真コンテスト 入賞作品展

期間／4月18日(日)まで

場所／東総文化会館大ホールロビー

問い合わせ先／企画課企画調整班 (☎62-5307)

袋公園 春の鮎釣り大会

日時／4月18日(日) 午前6時～(午前5時30分受け付け)

場所／袋東公園

参加費／1,000円(弁当付き)

問い合わせ先／旭市観光協会大会事務局・小澤 (☎63-9077)

新しい体験がいっぱい！ ボーイスカウトに遊びに来ませんか

自然からの恵みで学習しながら、年齢に沿ったプログラムで青少年の育成に取り組んでいます。

直接の参加もできます。

日時／4月18日(日) 午前10時～正午(雨天中止)

場所／海上コミュニティ運動公園

内容／みちくさラリー

対象／4歳～小学校3年生

申し込み・問い合わせ先／ボーイスカウト旭第2団・松本 (☎090-8804-8639)

ゆめ半島千葉国体

旭市卓球競技開催2010年9月30日まで
(基準日2010年4月1日)



〈8〉

市長 明智忠直



卒業シーズンを迎えて

3月、市内各校の卒業式へ招かれました。本市のトップを切って3月3日、旭中央病院附属看護専門学校卒業式が行われました。全国各地から集まった学生、巣立ちの日を待ちに待った保護者の方々、また学校長をはじめ先生方も、看護師に向かつてスタートという思いは一緒であります。学生たちは3年間の学習、実践の充実感がうかがわれる、そんな顔・顔でありました。国歌斉唱に始まり、最後の式歌で「仰げば尊し」「蛍の光」が歌われ、その姿に久しぶりに日本の伝統、美しさを感じた思いであり、私たちのころもそうだったと、懐かしく思いました。続いて3月5日に東総工業高等学校、6日には旭農業高等学校の卒業式に参列しました。やはり学校生活3年間の重み、自分の将来や立場をしっかりと見つめ、新たなスタートに向かつての意欲が感じられました。ここでも送別の歌に「仰げば尊し」と「蛍の光」が歌われ、式が一層引き締まった感じであり、少し前、これらを歌わなくなったところとは違った雰囲気を感じました。

囲気に感動を覚えました。卒業生代表の答辞で、不安でいっぱいだった1年生のとき、スポーツ大会を前倒しにして行ったことで一気にクラスの絆ができた、心と心のつながりの中、団結をしようという話がありました。今、旭でやらなければならぬことを教えられた気がしました。中学校の卒業式、ステージに飾られたいっぱいの花の中を歩いて一人ひとりが卒業証書を受け取る姿、2時間にも及ぶ式典に私語が無い厳粛な様子に、生徒たちの「為せば成る」の姿勢に、日本の未来の明るさを感じました。よく「人生はドラマだ」と言われます。出会いと別れの繰り返し人生とも言われますが、まさに卒業式は一つのドラマであり、節目を越え成長した自分があると言えるのではないのでしょうか。最後に、それぞれ卒業式を迎えた皆さんに「他人の立場にたって考える、心のゆとりを持ってほしい」「師の恩、親の恩、ふる里の恩」を忘れないでください、と贈ります。

食に関する知識や意識の向上 みんなで楽しい食育を考えよう

●食育セミナー

日時／5月9日(日) 午前10時～正午

場所／飯岡ユートピアセンター

定員／100人(一般・家族)

●食育体験農園・食育研修

期間／5月9日(日)～8月下旬(月2～3回程度の農作業)

場所／蛇園(詳細は<http://www.asahi-jc.jp/>で確認してください)

対象／食育セミナーに参加した家族で、子ども(市内小学生4～6年生)が食育研修に参加できる家族
※詳細はホームページで。

定員／20組(参加費無料)

問い合わせ先／旭青年会議所・宮内(☎090-2552-2727)

お知らせ

平成22年度前期 技能検定試験

等級／1級、2級、3級(一部職種)、単一等級

職種／37職種61作業

受検資格／原則として各職種とも所定の実務経験が必要

受検手数料／実技16,500円、学科3,100円

受付期間／4月5日(月)～16日(金)

試験実施日程／6月7日(月)～9月12日(日)の間の指定する日

申し込み・問い合わせ先／千葉県職業能力開発協会技能検定課(☎043-296-1150)

情報

BOX

募 集

毎月第2木曜日は 保育所の園庭開放の日です

保育所や幼稚園に通っていない子どもとお母さん、保育所で一緒に遊びませんか？保育所でほかのお母さんや保育士と話しましょう。保育所の友達と一緒に参加できる行事もありますよ！

<実施保育所>

ゆたか保育所（☎62-2580）
日の出保育所（☎62-0704）
とみうら保育所（☎62-2600）
共和保育所（☎62-0615）
干潟保育所（☎62-0397）
池の端保育所（☎62-3456）
中央第二保育所（☎63-6051）
海上保育所（☎55-3070）
飯岡中央保育所（☎57-2094）
三川保育所（☎57-3242）
塙保育所（☎57-3815）
まんざい保育所（☎68-2510）
古城保育所（☎68-2206）

日時／毎月第2木曜日 午前10時～11時

場所／実施する保育所の庭（雨天時は遊戯室または保育室）

自然と農業の魅力を味わいませんか 幽学の里で米作り体験参加者

国の文化財となっている大原幽学ゆかりの水田で、米作りを体験することができます。春の田植えから始まり、秋の収穫祭まで全4回のイベントを予定しています。最後は自分で作ったお米を持ち帰れます。

日程／●5月4日（火・祝）（田植え）
●7月3日（土）（草取り、生き物調査）
●9月18日（土）（稲刈り、レンコン掘り）
●10月9日（土）（収穫祭、芋掘り）

場所／大原幽学遺跡史跡公園

料金／家族5,000円、個人4,000円（それぞれ米5kg付き）

申し込み・問い合わせ先／4月21日（水）までに旭市都市農漁村交流協議会事務局（☎68-1174農水産課内）へ。

旭中央病院介護福祉士

募集人数／若干名

勤務場所／介護老人保健施設

提出書類／履歴書（写真添付）、卒業証明書（在学者は卒業見込書）、自己アピール文（400字程度）、免許の写し

申し込み・問い合わせ先／〒289-2511 旭市イの1326 旭中央病院総務課（☎63-8111内線3213）

よりよい親子関係を築くために 「子育て支援講座（親業訓練講座）」

日時／6月12日（土）、19日（土） 午後1時～4時

場所／海上公民館

募集人数／40人 ※預かり保育あり

申し込み・問い合わせ先／4月23日（金）までに生涯学習課社会教育班（☎55-5727）へ。

「子ども囲碁教室」受講生

期間／4月～平成23年3月（原則第1、3土曜日の24回）

時間／午前9時～11時30分

場所／市民会館

対象／小・中学校（一般の人の参加も可能）

定員／30人（申し込み順）

申し込み・問い合わせ先／4月20日（火）までに生涯学習課社会教育班（☎55-5727）へ。

「旭寿大学」受講生

期間／5月～平成23年2月（各コース全15回）

時間／午後1時30分～3時30分

場所／青年の家、市民会館、総合体育館、東総文化会館

対象／60歳以上の人

定員／①歴史コース80人 ②歌謡コース30人 ③社交ダンス30人 ※申し込み順

申し込み・問い合わせ先／4月23日（金）までに生涯学習課社会教育班（☎55-5727）へ。

旭市いいおか港・水産まつり2010 出店者

日時／6月13日（日） 午前10時～午後3時

場所／海匠漁協周辺（飯岡漁港内）

出店料／1,000円（1区画あたり2間×3間）※主催者側で用意したテントなどの借用は実費負担。

締め切り／4月20日（火） ※必着

申し込み・問い合わせ先／申込書に必要事項を記入し、農水産課（☎68-1175）へ持参、郵送またはメール（sinko@city.asahi.lg.jp）で申し込み。申込書はホームページからダウンロード、または市役所本庁、各支所、農水産課、海匠漁協にあります。メールで申し込みの場合は、開封確認をしてください。

旭市出会いコンシェルジュ 「君と一緒になら」

「相手が良い人なら苗字にこだわらない」「僕の苗字のまま、妻の実家で生活してもいいな」と思う男性の皆さん。住所地を問わず募集します。

日時／4月25日（日） 午後1時30分～

会場／旭市内

参加資格／男性＝未婚で、お嬢さんや伴侶となる人の実家で生活しても良いと考えている人 女性＝未婚で、伴侶となる人にお嬢さんまたは実家での同居を希望する人

募集人員／各10人

申込期限／4月14日（水）

申し込み方法／締切日までに、電話またはメールで、住所、氏名、電話番号、生年月日を知らせてください。※定員を超えた場合は抽選となります。

申し込み・問い合わせ先／旭市出会いコンシェルジュ事務局（企画課地域振興班 ☎62-5382 deai-con@city.asahi.chiba.jp）

※詳細情報はホームページ（<http://www.asahishi-dc.com/>）で確認してください。

「3歳児わくわく子育て学級」 受講生

期間／5月～平成23年2月の原則として毎月第2土曜日

時間／午前10時～11時30分

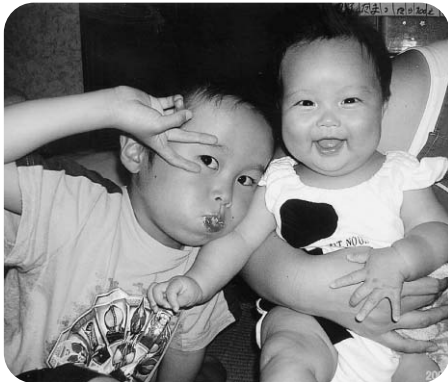
場所／市内の社会教育施設

対象／3歳児と保護者

募集人数／45組 ※預かり保育あり

申し込み・問い合わせ先／4月23日（金）までに生涯学習課社会教育班（☎55-5727）へ。

すこやかちゃん



たから 宝輝ちゃん・ののか 希叶ちゃん

(平成15年7月30日生・平成21年3月14日生)
両親＝鈴木聡司・由起代さん〔新町〕
「二人はいつでもラブラブです♡」



ふう が 楓牙ちゃん(平成21年7月15日生)
両親＝島田克康・久美さん〔岩井〕
「ぼく、一人で立てるんだよ！
早く歩いてみんなと遊びたいな♡」



ゆう な 優那ちゃん・み さ き 光咲ちゃん
(平成18年4月12日生・平成16年3月25日生)
両親＝小林忠義・八重子さん〔琴田〕
「いつも仲良くプリキュアごっこで
遊んでいます。風邪に負けないぞ！」

すこやかちゃんを募集しています

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595旭市二の1920・☎62-8070)へ。
対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課にあります。



ふるさとの自然 1 春を告げる鳥 ウグイス

今月号からこのコーナーで、市内に住む生き物や自然環境を紹介することになりました。ふるさと旭市の自然を知る手掛かりとして、読んでいただければ幸いです。今回はウグイスを取り上げます。

野山を歩いているとき、どこからともなく「ホーホケキョ」というウグイスの鳴き声が聞こえてくると、本格的な春の訪れを感じます。

ウグイスはスズメほどの大きさのほっそりした鳥で、色は地味なオリーブ色をしています。林ややぶの中で暮らしているの、声は聞こえても姿はなかなか見えない鳥です。市内では、以前は冬の間だけ見られる鳥でしたが習性が変わり、今では市内全域に一年中住んでいます。「ホーホケキョ」のさえずりのほかに、「ケキョケキョケキョ」と警戒してけたたましく鳴く「谷渡り」という鳴き方や、「チャッチャツ」と鳴く「笹鳴き」と言う鳴き方もあります。さえずるのはオスだけで、メスを引き付けたり、自分の縄張



りを宣言したりする役割があります。

相手が決まると子育てに入ります。巣作り、卵の温め、生まれたヒナへのエサ運びはすべてメスが行い、オスは巣の近くで外敵の見張りをしています。

近ごろ、ウグイスの天敵のホトトギスの声を市内でもよく聞くようになりました。ホトトギスは自分では子育てをまったくしないで、ウグイスの巣にちゃっかりと卵を産みつけて世話させる習性の鳥です。ウグイスにとっては迷惑な話でしょう。

〔文 齊藤敏一〕

教員として旭中央小、旭一中、旭二中、大利根博物館などに勤務。現在、旭市文化財審議会委員。

暮らしのカレンダー

- 3日(土) 袋公園桜まつり 演芸&子どもゲーム大会
- 6日(火) 春の全国交通安全運動(～15日)
- 7日(水) 中央小・海上中・市内高校入学式
- 8日(木) 市内小中学校入学式(上記の学校を除く)
- 9日(金) 旭中央病院附属看護専門学校入学式
- 10日(土) 菜の花まつり
- 18日(日) 春の鮎釣り大会
- 29日(木) 昭和の日

編集後記

今日から、新しい年度がスタートしました。新しい場所で勉強や仕事が始まる人も、少なくないかと思っています。環境が変わると、初めのうちは戸惑い、気持ち的にちよつと疲れるケースがあるかもしれません。そんなとき、新しい楽しみや見落としていた楽しみを探してみたいかがでしょうか。環境が変わった人も変わらなかつた人も、何か一つでも見つけることができれば、気持ちにも余裕が生まれてくると思います。そう自分に言い聞かせ、どれだけ新しいものを見つけることができるか、楽しみにしています。(S)